

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかい利晶の杜学芸系事業				シート番号	008-059
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	学芸	課 評価責任者(課長名)
						増田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	歴史文化を活かしたまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 27 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化財保護法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成27年3月20日に堺市立歴史文化にぎわいプラザ(さかい利晶の杜)が新しい文化観光拠点として開館した。運営は指定管理者が行うが、そこで展開する展覧会等の学芸系の事業は、市直営で学芸員が実施する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (堺市立歴史文化にぎわいプラザ さかい利晶の杜) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	来館者				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	中近世の堺の町と千利休、近代の堺の町と与謝野晶子に関する展示や講座を通じて、堺の歴史文化に対する理解を深め、広く発信する。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<input type="checkbox"/> 千利休や与謝野晶子に関する常設展・企画展・パネル展等の開催 <input type="checkbox"/> 利休や晶子に関する資料の収集保存 <input type="checkbox"/> 同資料の調査研究と普及 <input type="checkbox"/> 観光部、指定管理者等との連携による観光誘客の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先	委託業務の受注者					

Ⅲ. 投入量

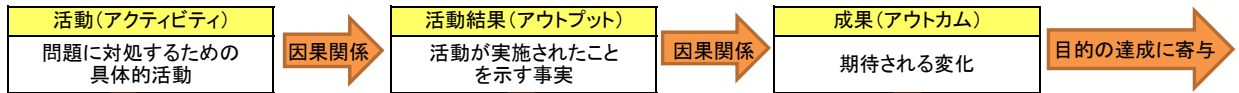
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費 (a)	千円	34,334	21,163	36,004	24,650	35,546	23,830	34,602	
	主な事業費内訳	報酬	千円	14,117	12,439	14,117	13,996	14,261	14,052	11,741
		謝礼金	千円	417	296	1,359	868	705	482	692
		消耗品	千円	100	982	800	800	900	900	93
		委託料	千円	7,122	6,007	7,660	7,552	7,273	6,642	6,850
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円							
		その他(基金繰入金・物品売払収入)	千円	10,800	418	10,000	0	11,600	943	11,150
		一般財源	千円	23,534	20,745	26,004	24,650	23,946	22,887	23,452
	12	人件費 (b)	千円	18,240	18,240	21,860	21,860	20,970	21,780	23,060
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	52,574	39,403	57,864	46,510	56,516	45,610	57,662	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかい利晶の杜学芸系事業	シート番号	008-059
-------	--------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動実績や成果

令和元年度実績									
活動実績と成果	14	<p>○企画展「与謝野晶子を支えた実業家たち」5/25～6/16</p> <p>○企画展 生誕120年「立花大亀と茶の湯－三世紀を生きた堺の禅僧－」9/14～10/20</p> <p>○企画展 与謝野晶子著『新新約源氏物語』完成80年記念「『源氏物語』を解き明かす晶子」11/2～12/15</p> <p>○与謝野晶子特別資料展－初公開資料を紹介－ 令和2年1月より3期にわたって展示(与謝野晶子記念館)</p> <p>○与謝野晶子倶楽部との共同調査研究、資料管理業務等</p>							
		指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		15	企画展観覧者数	人	目標値	13,000	30,000	17,000	17,000
					実績値	11,600	24,769	21,256	
					達成率	89%	83%	125%	
評価	普通				普通	大変良い			
算出方法・設定根拠など		企画展観覧者総数。企画展回数により目標値は上下する。							
16	指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	16		目標値						
			実績値						
			達成率						
			評価						
算出方法・設定根拠など									

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	観覧者数	人	11,600	24,769	15,478
	②	上記①にかかる年間経費	千円	21,403	23,846	21,256
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,845	963	1,373
	備考(算出についての説明等)		企画展入館者総数			
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	<p>当初の計画通り年間3回の企画展、常設展示の展示替え、資料管理等を無事に終了できた。今後も魅力的な企画展の開催はもちろん観光部、指定管理者との連携を強化し、有効な広報活動により来館者数の増加を図りたい。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	さかい利晶の杜学芸系事業	シート番号	008-059
-------	--------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 千利休や与謝野晶子の顕彰事業は、堺の歴史文化への市民の愛着を醸成する重要な文化施策である。また、さかい利晶の杜がもつ文化観光拠点として市外からの誘客を図ることは、堺市にとって重要な事業であり、当該事業については、他の事業との統合も含めて検討する。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 堺の旧市域への誘客、またそこから来堺者の回遊を促す観光拠点としての役割は重要であり、休止した場合の来堺者に与える影響は大きい。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 企画展等の規模や内容を精査し、コストの縮減を図られるよう検討する。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 入館に際する入場制限、消毒、社会的距離の確保等の対策をとっている。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (観光推進課) 関連事業名 (さかい利晶の杜管理運営事業) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	当施設の指定管理を所管する観光推進課や指定管理者とともに、より効果的な事業展開が行えるよう、更なる連携の強化に努める。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	千利休、与謝野晶子という堺を代表する先人の顕彰施設として、また、堺の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として、指定管理者や与謝野晶子倶楽部との更なる連携・協力を図り、当該事業については、他の事業と統合・整理し、コストの縮小を図りながら継続する。		